



昔、いま、そして未来！すべての命の源である「森」を次世代に繋いでくための、緊急メッセージ。

森林の国、日本。世界第2位の森林保有率を持ちます。太古の昔から、森は生命源を守り、私たちは生きていくために必要な、水・食料・住居・燃料などすべてを多くもたらしてきました。ところが戦後、急激に人は森から離れ、いま、森林には深刻な危機が次々と起こっています。その真実は、都市生活者にとって決して無関係なことではありません。現状を知り、いま、何が出来るのかを考えるために――今般、日本が誇る異分野で活躍してきた森林のスペシャリストによる奇跡の奇蹟が実現しました！みなさまのご参加をお待ちしております！

2025/2/1 [土] 13:00-16:30

場所：両国 KFC ホール 2nd 会場 (定数90名様) / 後日配信

東京都大田区蒲田駅前 徒歩5分 / 京浜東北線蒲田駅 徒歩約7分

【全席料】 単席受講 一般 5,500円 林ハーブ協会正会員 5,000円

(Vol.1 ~ Vol.4 受講の場合はお好きなご都合あり) (詳細は裏面をご覧ください)



林 将之
HAYASHI MASAYUKI
樹木医業作家・環境ジャーナリスト
(一社) 林ハーブ協会顧問
数十年前から執筆する森の生活と自然の暮らし。森を20年ほど訪ねたのぼる。ポストカードも作ってまわし、自然の環境問題の啓蒙を繰り返してきた。「葉っぱで見分け、葉で楽しむ樹木図鑑」の著者。
数十年前から執筆する森の生活と自然の暮らし。森を20年ほど訪ねたのぼる。ポストカードも作ってまわし、自然の環境問題の啓蒙を繰り返してきた。「葉っぱで見分け、葉で楽しむ樹木図鑑」の著者。
数十年前から執筆する森の生活と自然の暮らし。森を20年ほど訪ねたのぼる。ポストカードも作ってまわし、自然の環境問題の啓蒙を繰り返してきた。「葉っぱで見分け、葉で楽しむ樹木図鑑」の著者。



椎葉 勝
SHIIBA MASARU
樹木文化財保護推進委員
高野信雄 オナー
専門農家出身の樹木医業として5000年前から続く農家の歴史を伝えるための活動を自ら実践して一歩一歩進んでいる。森林と農家の関係を探るための活動も継続されていること。自然のにも高く評価され、高野信雄・椎葉山崎組は平成27年12月に「世界農業遺産」にも認定された。
人と自然が共生するための活動の推進を継続し、守る、次世代に繋いでいくための活動を継続している。

ナビゲーター：吉谷 晴彦 FURUYA MASAKI (医学博士・林ハーブ協会代表理事)

主催：一般社団法人 林ハーブ協会 since 2009

人から人へ、都会から森林へ、地域から地域へ、林ハーブはみんなの愛のもの

(〒104-0061) 東京都中央区銀座4-11-1 アーノビル6F Tel. 03-6639-3863


